

2. 指標設定

成果指標	指標名	河川の維持管理		目標年度	指標の設定理由			
	数値	-			河川の維持管理に必要なため			
活動指標	指標	a	要望箇所のとりまとめ	b	c		d	
	数値	目標	-	目標	目標		目標	

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H23	H24	H25
河川の維持管理		-	-	-
		-	-	-

活動指標名	単位	H23	H24	H25
a 要望箇所のとりまとめ	件	1	1	2
b		-	-	-
c		-	-	-
d		-	-	-

4. 課題と対応

課題
普通河川(地元管理)の維持管理。
対応（改善点等）
災害のみ対応。

5. 事業費・・・H23～H25（決算額）、H26（予算現額）

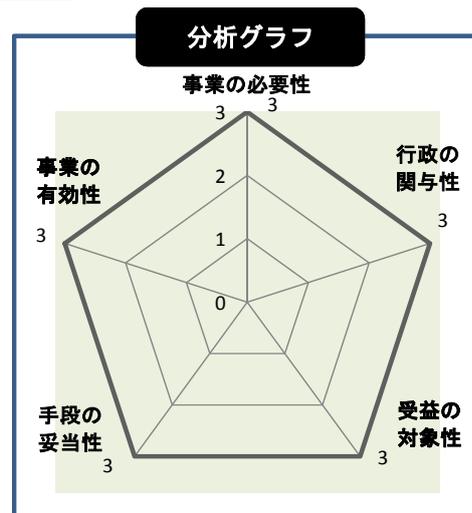
決算額（千円）		H23	H24	H25	H26
うち経常経費		17,329	10,795	10,833	11,368
		9,689	10,006	9,998	10,268
財源内訳	国費				
	県費	9,290	9,310	9,470	9,500
	市債				
	その他				
	一般財源	8,039	1,485	1,363	1,868
うち経常		663	697	528	768
事業費に係る人件費		1,720	1,288	1,744	2,173
事業費に係る人役		0.40	0.30	0.40	0.49

6. H27年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
引き続き維持の必要がある。

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 必要な準用河川の維持である。
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 準用河川の維持は市の責任である。
③ 受益の対象性	事業対象の確認	3 地元要望に対処している。
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 適正に維持を行っている。
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 適正に維持を行っている。



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	引き続き適切な維持管理に努めること。